

■品 名：取説電動昇降テーブルDST-1200
■サイズ：420×597mm（A2両面）、折りサイズ（A4：210×297mm）
■材 質：上質紙70kg
■刷 色：1C（Black）

電動昇降テーブル DST-1200

保証書

本書はお買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※			保証期間		お買い上げ日より：1年間 ただし消耗部品は除く	
年 月 日						
お客様	お名前		※販売店	住所・店名		
	ご住所 〒					
	電話（ ） -			電話（ ） -		

販売店様へ：※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証規定

- 1) 保証期間内に、取扱説明書にしたがった使用状態で故障や不具合が生じた場合は弊社の判断により部品発送・製品代替・購入代金の返金をさせていただきます。お買い上げの販売店に保証書を添えてご依頼ください。
- 2) 次のような場合は保証期間内でも有償になります。
- a お買い上げ後の転送・移動・落下などによる損傷
 - b 取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかった原因による損傷
また、仕様の限度を超えた使用方法による損傷
 - c 火災・塩害・異常電圧・地震・雷・風水害・その他、天災地変などによる損傷
 - d 弊社以外での修理改造などによる損傷
 - e 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - f 保証書の指示がない場合
 - g 業務用に使用された場合の故障および損傷
 - h 表張材、塗膜などの外観部分の劣化や傷、木部の変質などの場合
 - i その他弊社の定める除外規定になる場合
- 3) 運賃などの諸費用はお客様にご負担いただく場合がございます。
- 4) 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償部品発送・製品代替・購入代金の返金をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ 9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く）

アイリスコール（電話予約制）**0120-211-299**

Webからのお問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support>

●お問い合わせの際は製品の型番をお調べいただき、説明書でご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。

130722-CKJ-LIN-01

電動昇降テーブル
DST-1200

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
また、取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

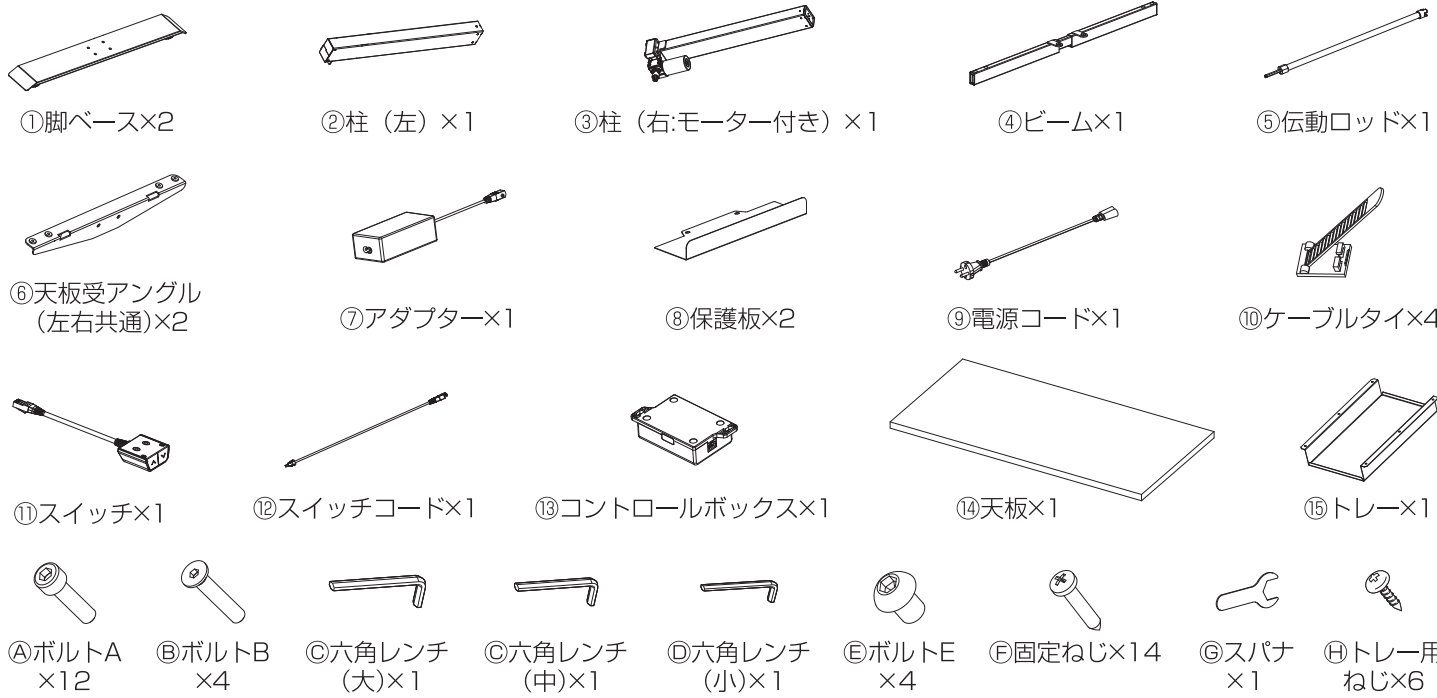
2人での組み立てをおすすめします。

■必要工具：⊕ドライバー、メジャー

⚠注意 インパクトドライバーは使用しないでください。
破損するおそれがあります。



パーツリスト



仕様

品 番	DST-1200
製品サイズ	幅1200×奥行650×高さ720～1200 mm
天板サイズ	幅1200×奥行596 mm
耐 荷 重	50 kg（昇降時：20 kg）
主 要 材 料	天板：メラミン化粧板、フレーム：スチール（エポキシ樹脂塗装）、モーター
最 大 速 度	25 mm/s
定格入力電圧	AC 100-240 V
定格消費電力	90 W
連続使用時間	連続使用2分、停止使用18分
使 用 温 度	0～40 ℃

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

安全上の注意

安全に使用していただくために下記の事項を必ずお守りください。

⚠警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- 火気や暖房器具のそばでは使用しない。火災・やけど・製品の変形のおそれがあります。
- 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- お子さまがいたずらしないよう注意してください。
- 乗る、ゆするなどの無理な力をかけない。
- 本製品は室内用です。屋外や水のかかる場所では使用しないでください。
- モーターを分解したり、注油したりしない。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しやスイッチの操作をしない。ショートして感電・故障のおそれがあります。
- 電源プラグのほこりは定期的に取り除く。電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源コードを傷つけない、また、傷ついた状態で使用しない。傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 本製品に同梱されている電源アダプターや電源ケーブル以外の機器の使用や、他製品への使用はしない。感電・火災の原因になります。
- 異常が発生した場合（煙が出ている、異臭や異音がするなど）は、直ちに使用を中止し、すぐに電源プラグをコンセントから抜く。発煙・火災・感電のおそれがあります。異常が発生したら使用を中止し、アイリスコールまでご連絡ください。
- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない。
- 指定の電圧以外で使用しない。
- 2分以上連続で昇降操作をしない。2分間連続使用した場合は、次の操作まで30分程度、間をあけてください。
- 長期間使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。

⚠注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- 取扱説明書の組み立て手順にしたがって、正しく組み立ててください。
- テーブルの角に重い荷物を置いたり、座ったりしないでください。荷物は一か所に集中的に荷重がかからないように、できるだけ均一に置いてください。
- 必ず耐荷重以内で使用してください。耐荷重以上のものを載せないでください。
- 全体のぐらつきが多い場合は載せてあるものを減らしてください。
- フローリングの床など傷つきやすい床面での使用は、床の傷、へこみなどの原因となりますので十分注意してください。
- 使用しているうちにねじのゆるみが発生し、ぐらつくことがありますので定期的に締め直してください。
- 分解や改造をしないでください。
- テーブルを並べて使用する際は、左右前後ともに十分に隙間をあけてください。（指はさみ防止のため）
- アジャスター調整時には手や足を挟まないよう必ず2人以上で行ってください。
- 本製品を移動させる際は、乗せている荷物をすべて取り除いてから行ってください。
- 電源プラグを抜くときはプラグを持って抜いてください。コードが傷んで感電する恐れがあります。

<昇降時には以下のことにご注意ください>

- ・指はさみなどによるけがをしないよう、十分にご注意ください。
- ・テーブルの周囲に物がなく、人がいないことを確認してください。
- ・脚などの可動部には絶対に触れないでください。
- ・電源コードなどのケーブル類はテーブル最大高さでの使用状況において十分な長さにしてください。

<腐食やかび・変形・変色の原因となりますので、次のことをお守りください>

- ・直射日光の当たる場所や、高温多湿になる場所に長時間置かない。
- ・水分、油、洗剤などが付着した場合は、すぐに拭き取る。
- ・ぬれたものや熱いものを直接置かない。
- ・シールやテープなどを貼らない。

使用上の注意

- 購入当初はにおいが強い場合があります。よく換気をして使用してください。
- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。自分で焼却すると有機ガスが発生することがあり危険です。
- 天災地変や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償はいたしかねます。

お手入れの方法

長くお使いいただくために下記の事項をお守りください。

- 汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、洗剤が残らないように固く絞った布などで水拭きしてください。
- アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉などは使用しないでください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

	状 態	処 置
①	天板が上昇しない 上昇速度が遅い 天板が勝手に下降する	天板に20kg以上の荷重を加えていないか確認してください。
②	下降するのみで、上昇しない 昇降程度が不十分 スイッチの上ボタンを押しても反応しない	下記の方法でリセットしてください。 1) スwitchの下ボタンで天板を最低位置まで下げる。 2) 再度スイッチの下ボタンを5秒以上押し続ける。 リセットが完了となり、デスクが一度最低位置まで下がった後、上がるようになります。
③	スイッチのボタンを押しても作動しない	電源プラグがコンセントに正しく差し込まれているか、他のすべてのコードを接続したか確認してください。
④	スイッチを2分以上操作し続けたら、動かなくなった	2分間連続で操作をした場合は、モーターが冷めるまで約30分間操作をしないでください。 環境によって冷めるまでの時間は前後します。
⑤	電源プラグをコンセントに接続した状態で、上下ボタンを押しても反応がない	電源プラグがコンセントに正しく差し込まれているか、コードが抜けていないか確認してください。
⑥	音がする	電動の昇降機構の稼働音です。製品の特性であり不良ではありませんので安心してご使用ください。
⑦	下降しない 下がらない	スイッチを2分以上操作していませんか？→④を確認してください。 ボタンが反応しない→②を確認してください。 上記2点を確認し、それでも解決できない場合は故障の可能性があります。アイリスコールへお問い合わせください。

それでも解決できないときは
お買い上げの販売店、またはアイリスコールへお問い合わせください。

■品 名：取説電動昇降テーブルDST-1200
■サイズ：420×597mm（A2両面）、折りサイズ（A4：210×297mm）
■材 質：上質紙70kg
■刷 色：1C（Black）

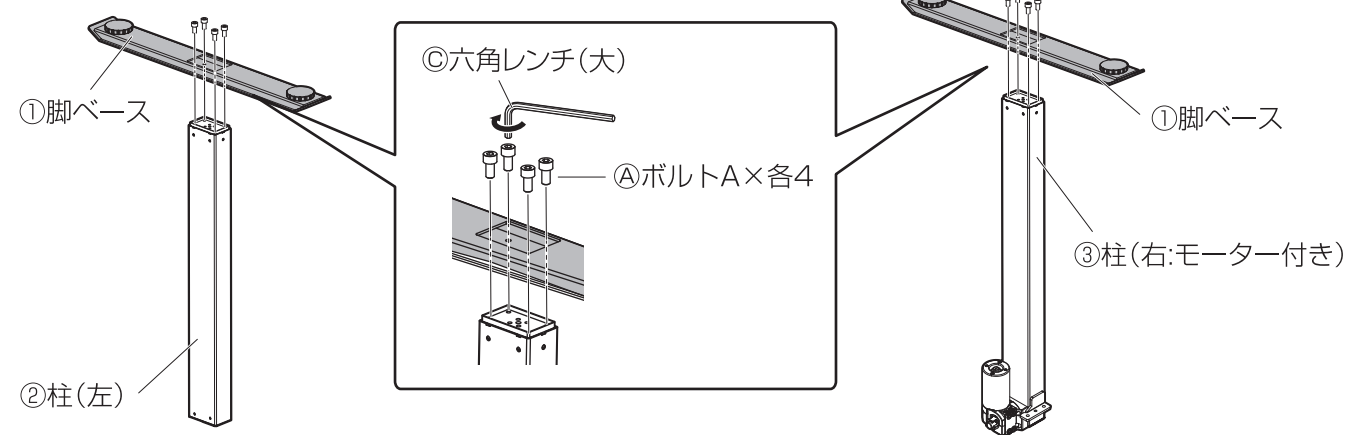
組み立てかた

●組み立ては平らな場所で、床などに傷がつかないように段ボールなどを敷いて行ってください。
●設置場所の近くで組み立てることをおすすめします。

●部品は正確に取り付けてください。
●組み立てかた2～5は、スイッチやコード類の記載を省略して説明しています。

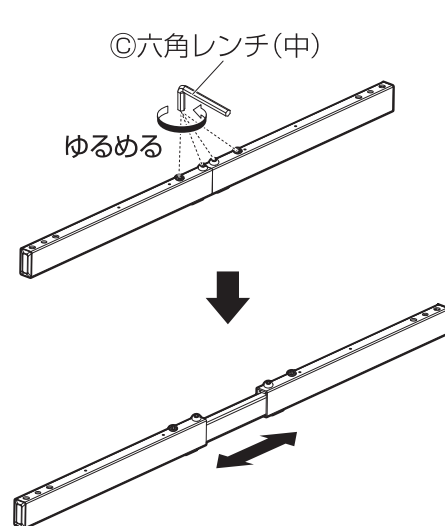
1 ①脚ベースを②柱(左)と③柱(右:モーター付き)に取り付ける

穴位置を合わせて、④ボルトAを通し、仮組み後、しっかりと本締めしてください。



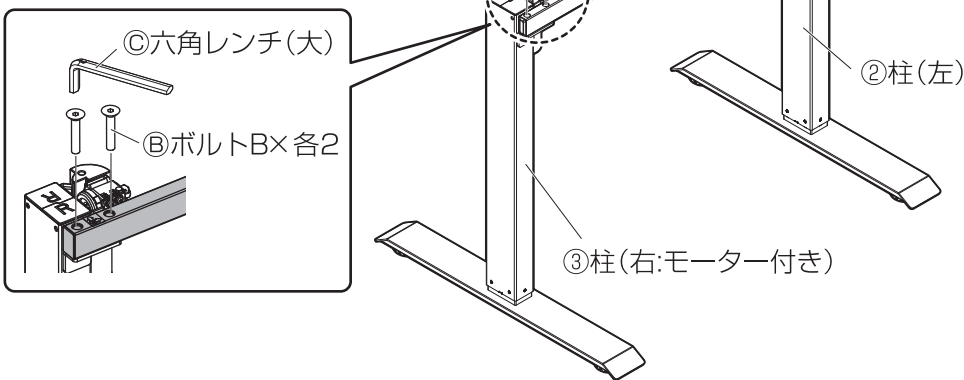
2 ④ビームを取り付ける

手順1 ビーム裏側のボルト(4本)をゆるめ、ビームをのぼす



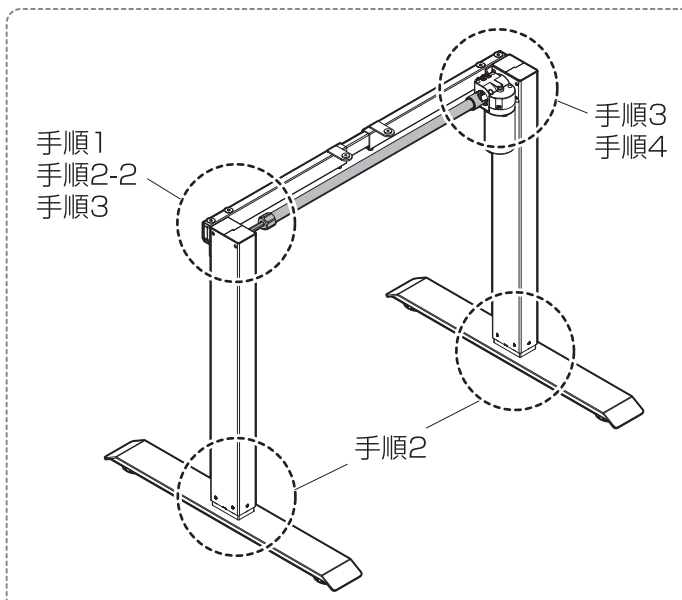
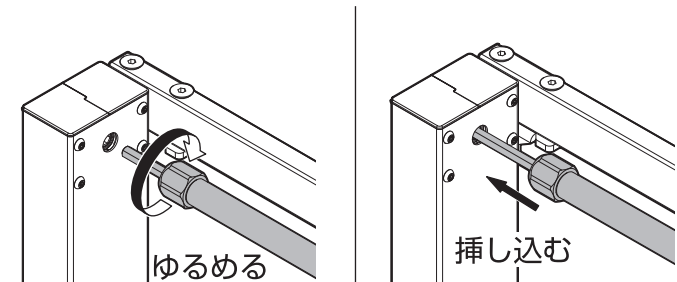
手順2 ビームを②柱(左)、③柱(右:モーター付き)に取り付ける

向きに注意して取り付けてください。また、で調整するので、本締めはしないでください。動かない程度に仮どめをしてください。



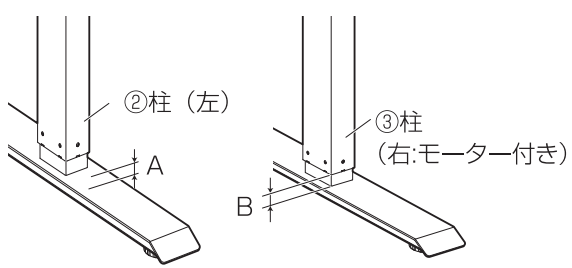
3 ⑤伝動ロッドを取り付ける

手順1 ②柱(左)側に伝動ロッドを挿し込む



3 手順2 柱の高さ調整をする

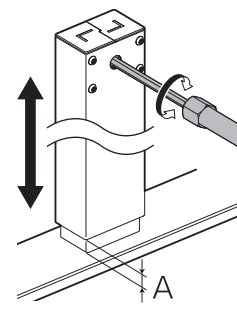
1.左右柱下部のすき間ABが同じ寸法か、メジャーで確認します。



2.左右のAB寸法が違う場合は、③柱(右:モーター付き)のB寸法を基準に、Bと同じになるようA寸法を下記手順で調節してください。

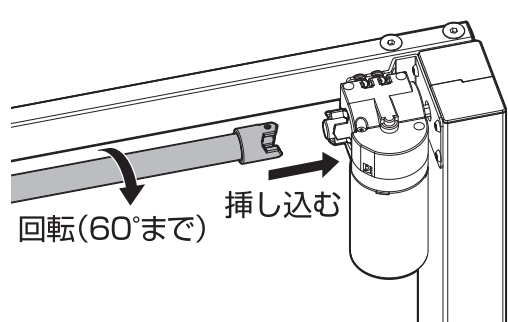
手順

②柱(左)側の伝動ロッドを左右に回して柱を上下に動かし、A寸法をBと同じにする。



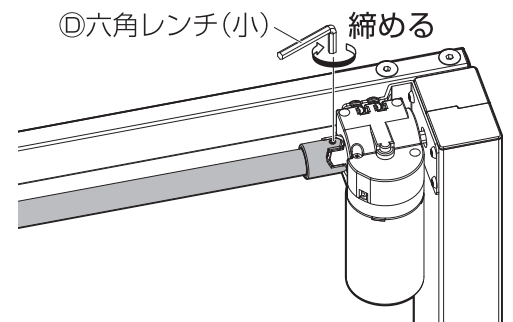
左右柱下部のすき間ABを同じ寸法にしないと、天板高さ左右寸法に差異が発生します。

手順3 ③柱(右:モーター付き)側に伝動ロッドを挿し込む



伝動ロッドの回転角度が60°を超えないよう注意してください。

手順4 ③柱(右:モーター付き)側のボルトを締める

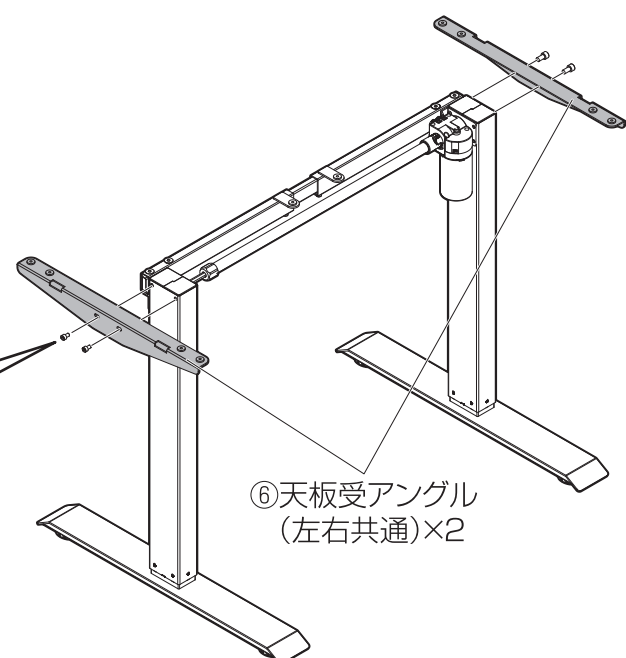
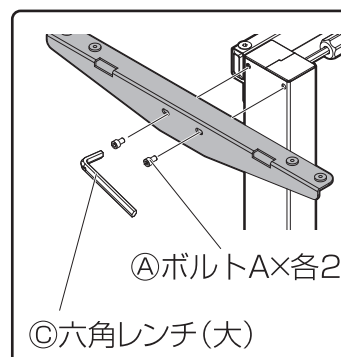


※締めたあとに、伝動ロッドが抜けないことを確認してください。

4 ⑥天板受アングルを取り付ける



天板受アングルは内向きに取り付けてください。



組み立てかた

●組み立ては平らな場所で、床などに傷がつかないように段ボールなどを敷いて行ってください。
●設置場所の近くで組み立てることをおすすめします。

●部品は正確に取り付けてください。
●組み立てかた2～5は、スイッチやコード類の記載を省略して説明しています。

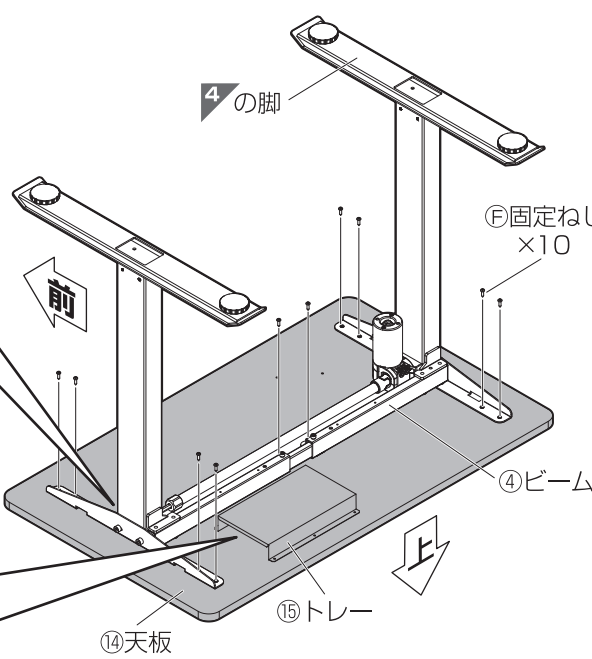
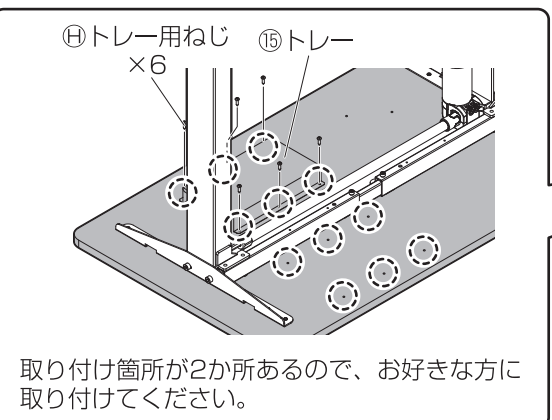
5 ⑭天板に⑮トレー→の脚→⑪スイッチ→⑬コントロールボックスの順に取り付ける

※天板に脚を先に取り付けると、トレーが取り付けられなくなることがあります。

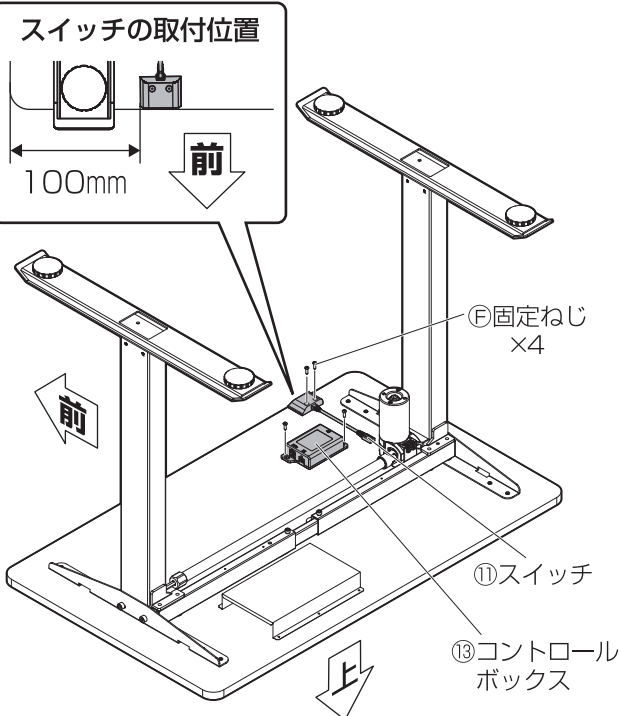
手順1 ⑮トレーとの脚を天板に取り付ける

天板のねじ穴に合わせて、ビームを調整してください。(2参照)
※柱や脚を持つとうまく伸縮できません。天板受アングルを持って伸縮させてください。

天板受アングルにはゴム(ねじ緩み防止用)が付いています。電動ドライバーなどできつくねじを締めると、ゴムが破損するおそれがありますのでご注意ください。



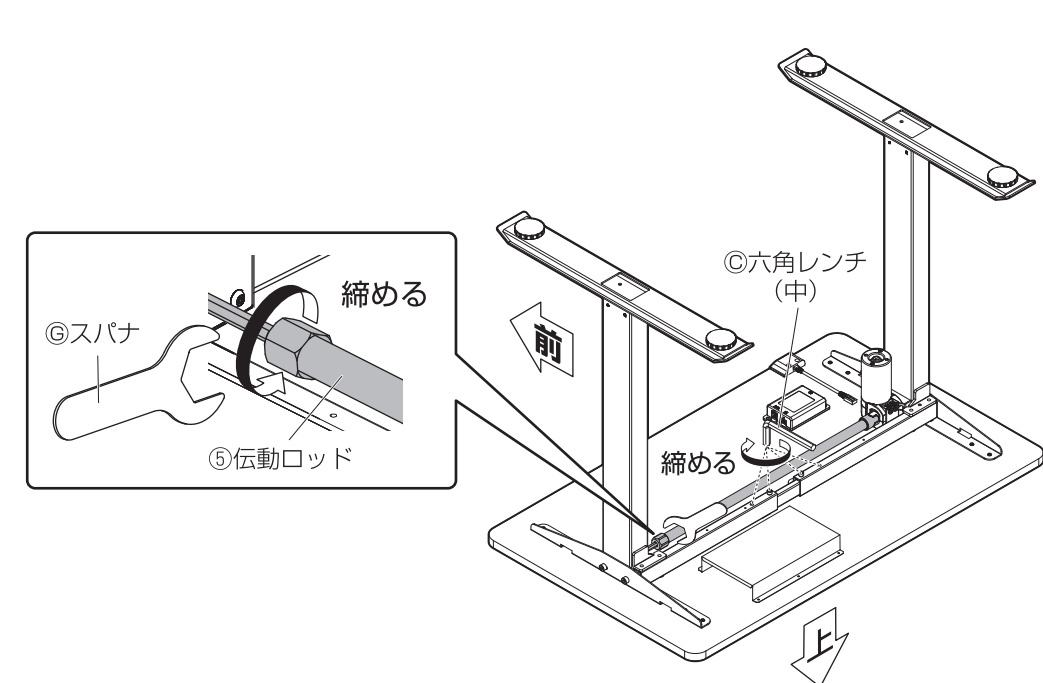
手順2 ⑪スイッチと⑬コントロールボックスを天板に取り付ける
※コントロールボックスは、天板のねじ穴に合わせて取り付けてください。



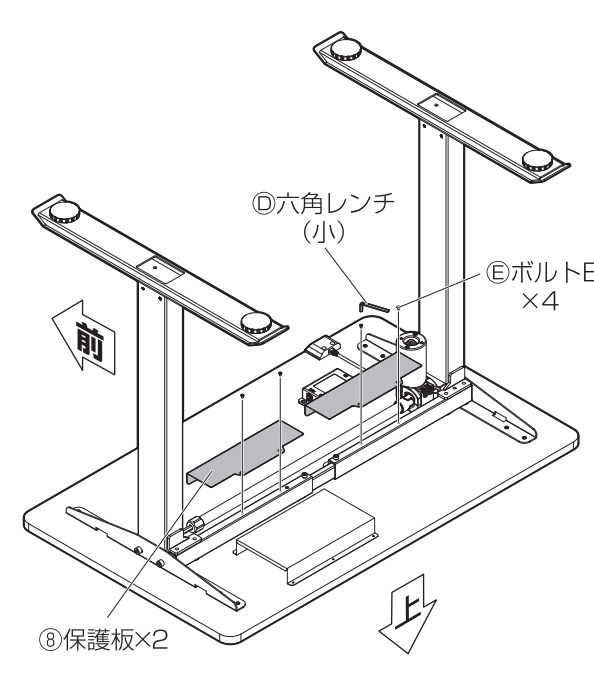
6 ⑤伝動ロッドの本締め→ビームの本締め→⑧保護板の順に作業・取り付けをする

※⑧保護板を取り付けると、ビーム調整はできなくなりますのでご注意ください。

手順1 ⑤伝動ロッドを本締めして、ビームを本締める



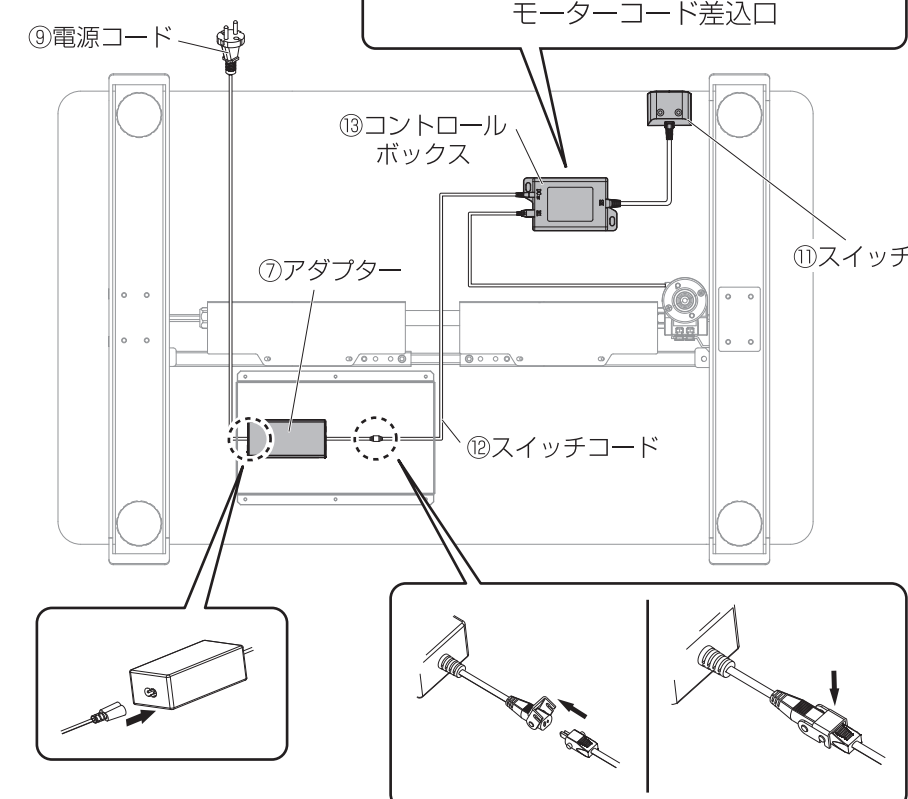
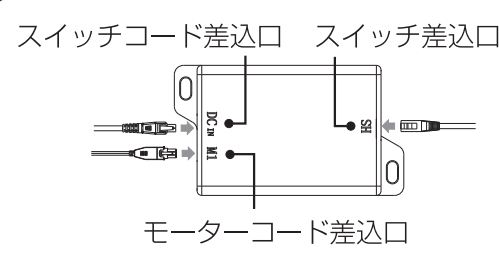
手順2 ⑧保護板を取り付ける



7 電源周りの接続をする

取り付けたトレーには、アダプターやコード類・その他お好きなものを収納してください。

⑩ケーブルタイ電源線などを天板裏面に固定できます。

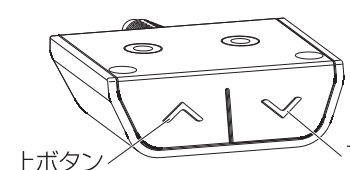


組み立て完了後、確認してください

- ・ねじがしっかり締まっていること。
- ・製品全体にゆがみやねじれ、がたつきがないこと。
→がたつきがある場合は、アジャスターで調整してください。
※必ず2人以上で行ってください。
- ・脚が全て接地していること。

スイッチの使用方法

“▲”や“▼”のボタンを押すことによって、電動昇降テーブルの高さを調節できます。



“▲” 上ボタンを押すと、電動昇降テーブルが上がります
“▼” 下ボタンを押すと、電動昇降テーブル下がります